

地域産業資源活用事業に認定！箱根エリアに地域を挙げたインバウンドの観光基盤づくりを目指して

箱根で温泉旅館をチェーン展開している「株式会社一の湯」(本社:神奈川県足柄下郡箱根町、代表取締役:小川 晴也)は、平成27年10月21日に、かねてより農林水産省・国土交通省・経済産業省へ申請していた「地域産業資源活用事業計画」の認定を受けました。

■事業概要

本事業では、地域資源である『箱根温泉』、『芦ノ湖』、『箱根寄木細工』、『芦ノ湖のわかさぎ』、『神奈川のみかん』の新しい展開として、これらの地域資源を活用した体験型観光サービスを開発・販売します。箱根温泉を基盤に、文化財指定旅館、周辺の農家、漁業者等が連携し、文化財温泉巡り、神奈川のみかんを活かした農業体験、箱根寄木細工などの伝統工芸の体験、芦ノ湖の大自然と味覚を体験する体験型観光サービスを提供し、箱根エリアに地域を挙げたインバウンドの観光基盤を作り上げることを目標とします。

■新たな需要開拓の見通し

◆市場性

箱根エリアでの訪日外国人観光客の宿泊者数は年々増加しており、インバウンドの着地型体験観光サービスを求める声は年々大きくなってきている。一の湯ではすでに訪日外国人観光客向けの観光サービスを開発し始めており、そこで得られたノウハウを本事業に活用します。

◆需要開拓の方針

販売は一の湯の直販ルートを活用し、海外から直接一の湯に観光サービスの申し込みを行う訪日外国人観光客をターゲットとします。

◆商品の特性

箱根温泉では初となる文化財指定旅館を巡る日帰りツアー、農業体験等、すべての観光プランに訪日外国人観光客をおもてなす数々のノウハウが詰まったサービスは他に類を見ません。

■地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

地元の農業者や漁業者、箱根寄木細工の伝統工芸作家、地元土産物店、地元食品製造会社と連携・協力し、神奈川県、箱根町、小田原市の支援を受けながら、本事業を通じて地域資源のブランド化を図ります。地域の事業者連携の促進など、地域活性化にも貢献します。

[認定日]

平成27年10月21日

[事業名]

箱根温泉と文化財・農業などを組み合わせた観光体験サービス及び関連土産商品開発・販売事業

[地域資源名]

箱根温泉、芦ノ湖、芦ノ湖のわかさぎ、箱根寄木細工、神奈川のみかん

[所管省庁]

農林水産省・国土交通省・経済産業省

[通巻番号]

3-27-253

[認定式]

平成27年11月2日「一の湯本館」にて実施予定

[経済産業省ウェブサイト]

<http://goo.gl/tlijvF3>



【会社概要】

- 会社名 株式会社一の湯
- 代表者 代表取締役 小川 晴也
- 資本金 11,000,000円
- 設立 1630年(創業385年)
- 所在地 〒250-0315 神奈川県足柄下郡箱根町塔ノ沢90
- TEL 0460-85-6655
- URL <http://www.ichinoyu.co.jp/>
- Email 公式Webサイト「問い合わせ」フォームによる
- 事業内容 リゾートにおける「低価格の温泉旅館・リゾートホテル」の本格的チェーン展開

【問い合わせ先】

企業名:株式会社 一の湯
担当者名:福岡昭憲、布施孝仁
TEL:0460-85-5331 Email:yoyaku@ichinoyu.co.jp

一の湯